

平成25年度
全国学力・学習状況調査結果
～概要と課題、そして改善に向けて～

平成25年10月
稚内市教育委員会

－ 目 次 －

1	調査の概要	1
2	調査結果	3
(1)	学力調査(調査問題)	3
①	小学校国語 A(主として知識)	3
②	小学校国語 B(主として活用)	5
③	小学校算数 A(主として知識)	7
④	小学校算数 B(主として活用)	11
⑤	中学校国語 A(主として知識)	14
⑥	中学校国語 B(主として活用)	17
⑦	中学校数学 A(主として知識)	19
⑧	中学校数学 B(主として活用)	24
(2)	学習状況調査(質問紙調査)	28
(3)	質問紙調査票の項目と正答率との関係	36
(4)	学校調査(質問紙調査)	37

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ① 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 各教育委員会や学校等が、全国的な状況との関係において、自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ③ 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善に役立てる。

(2) 調査の対象とする児童生徒

稚内市立学校の以下の学年を、原則として全児童生徒を対象に実施した。

【小学校調査】 小学校第6学年

【中学校調査】 中学校第3学年

(3) 調査事項及び手法

① 教科に関する調査（国語、算数・数学）

〔主として「知識」に関する問題（A）〕

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など

〔主として「活用」に関する問題（B）〕

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力など

- ・国語 A、算数・数学 A：主として「知識」に関する問題を中心とした出題
- ・国語 B、算数・数学 B：主として「活用」に関する問題を中心とした出題

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

〔児童生徒に対する調査〕

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

〔学校に対する調査〕

指導方法等に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

(4) 調査日時・解答児童生徒数

平成25年4月24日（水）

【小学校調査】

1 時 限 目	2 時 限 目	3 時 限 目	
289名	289名	289名	289名
国 語 A (2 0 算 数 A (2 0	国 語 B (4 0	分 算 数 B (4 0	児 童 質 問 紙 (

【中学校調査】

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	
286名	286名	286名	286名	286名
国語A(45分)	国語B(45分)	数学A(45分)	数学B(45分)	生徒質問紙(20分)

(5) 留意事項

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況を把握することを目的として実施しておりますが、実施教科が国語、算数・数学の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものでないことから、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部であることを留意することが必要です。

本調査の結果については、個々の設問や領域等に着目して学習指導上の課題を把握、分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることが重要です。

調査結果の分析については、本市の正答率によって、次のとおり整理しています。

正答率 80%以上	★★★★	(達 成)
60%以上 80%未満	★★★	
50%以上 60%未満	★★	
50%未満	★	

また、全国の正答率に加え、さらに本市との比較を次のとおり表記しています。

全国の正答率に対し、

5ポイントを超えて低い	▼▼	(下回っている)
5ポイント以内のマイナス	▼	(ほぼ同程度-やや下回っている)
5ポイント以内のプラス	△	(ほぼ同程度-やや上回っている)
5ポイントを超えて高い	△△	(上回っている)

質問紙調査では、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合が80%を超えたものを「高い傾向」、60%未満のものを「低い傾向」と分類しています。

平成 25 年度全国学力・学習状況調査の調査問題と質問調査の内容は、国立教育政策研究所のホームページに掲載されています。

<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

2 調査結果

(1) 学力調査（調査問題）

① 小学校国語 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正答率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★	43.2	△
書くこと	★	53.0	▼▼
読むこと	★★★	60.1	—
言語事項	★★	62.6	▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)			
			稚内市	全国	全国との比較	
1一(1)	漢字を読む(乗り物の券を買う)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	★★★★	98.9	▼	
1一(2)	漢字を読む(子孫のためにゴミをへらす)		★★★	79.2	▼	
1一(3)	漢字を読む(めずらしい植物を採集する)		★★★	64.9	△	
1二(1)	漢字を書く(魚をやく)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	★★★	72.4	▼	
1二(2)	漢字を書く(バスがていしゃした)		★	46.9	△	
1二(3)	漢字を書く(委員会をもうける)		★	53.5	▼▼	
2一	ことわざの意味として適切なものを選択する(石の上にも三年)	ことわざの意味を理解する	★★★	71.1	▼▼	
2二	ことわざの意味として適切なものを選択する(急がば回れ)		★★★	86.1	▼▼	
3一	文のはじめの5文字を丸で囲む	文の定義を理解する	★	36.5	▼▼	
3二(1)	接続後を使って1文を2文に分けて書く	文と文の意味のつながりを考えながら、接続後を使って内容を分けて書く	★	23.4	△	
3二(2)	「だから」と同じような働きをする接続話として適切なものを選択する	接続後「だから」のもつ働きを理解する	★★★★	83.3	△	
4ア	「言葉の使い方」に関する資料を読み取り、全体から分かることを書く	目的に応じて資料を読み、分かったことを的確に書く	★★★	72.4	▼▼	
4イ			年代ごとの割合から分かることを書く	★★★	71.3	▼▼
4ウ			「言葉の使い方」に関する資料を読み取り、全体から分かることを書く	★	44.9	▼▼
5ア	マナーに関する広告を読み、編集の仕方の特徴をまとめたものとして適切なものを選択	広告を読み、編集の特徴を捉える	★★	61.1	▼	
5イ			★★★	71.7	△	
6ア	焚火とその周りの景色との関係を表したものとして適切なものを選択する	俳句の情景を捉える	★	47.5	△	
6イ			★	47.5	△	
7	選手宣誓文の表現の工夫とその効果を説明したものとして適切なものを選択する	スピーチの表現を工夫する	★	43.2	△	

【課題と改善策】

〔学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読んだり書いたりする〕

●学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜当該学年までに配当されている漢字の習得＞・＜国語辞典や漢字辞典の利用の習慣化＞

○学年別漢字配当表に示されている漢字をそれぞれの学年に応じて正しく読んだり書いたりして、各教科等や日常生活で使用する文や文章の中で使えるようにすることが重要である。繰り返し書いて練習することのみならず、様々な場面で実際に使用することで、確実に習得できるようにすることが大切である。また、辞書を日常的に活用するために、必要なときにはいつでも辞書があるような言語環境をつくっておくことが大切である。

〔ことわざの意味を理解する〕

●それぞれのことわざの意味を適切に捉えることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜ことわざの意味や使い方を正しく理解する＞

○国語辞典やことわざ辞典などの活用を日常化できるよう指導することが大切です。

＜ことわざや慣用句、故事成語を自分の表現に用いる＞

○取り上げたことわざを日常生活の中でどのように使うことが適切かを検討し合うように指導することが大切である。

〔文の定義を理解する〕

●点に注目して文の範囲を捉え、それぞれのはじめの5文字を正確に取り出すことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜文の定義を理解し、構成に注意して書く＞

○文の定義や文及び文章の構成については、学年の段階に応じた指導が重要である。第5学年・6学年では、文の構造として単文、重文、複文、などがあることを理解できるようにすることが大切である。

〔資料から分かったことを書く〕

●目的に応じて資料を読み、分かったことを的確に書くことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜資料を的確に読み取り考察する＞

○図や表、グラフなどの資料に示されている情報を的確に読み取り、考察することが重要である。単一の資料を考察するだけでなく、目的や意図に応じ、複数の資料を関係付けて考察することができるように指導することが大切である。

＜資料を基に自分の考えを書く＞

○資料から情報を取り出すだけでなく、その情報を基に自分の考えを書くことが重要である。調査したことを報告する文章を書くなどの言語活動を設定し、図や表などに用いた具体的な数値と自分の感想や意見とを区別するように指導することなどが考えられる。

② 小学校国語B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正答率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★	64.8	▼▼
書くこと	★	43.8	▼▼
読むこと	★	47.9	▼▼
言語事項	★★	63.8	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1一	助言の際に6年生がとった対応の説明として適切なものを選択する	相手の立場や状況を感じ取って聞く	★★★	78.8	▼▼
1二	6年生の助言の仕方の説明として適切なものをそれぞれ説明する	話し手の意図を捉えながら聞き、適切に助言をする	★	48.5	▼▼
1三	川本さんの助言についての説明を書く	話し手の意図を捉えながら聞き、効果的に助言をする	★★	67.2	▼▼
2一	「打ち上げ花火の歴史」という見出しに合わせて必要な内容を書き加える	目的や意図に応じ、必要な内容を適切に書き加える	★★	63.8	▼▼
2二	【ずかんの一部】の中から花火師の苦勞が具体的に書かれている内容を引用して書く	目的や意図に応じ、必要な内容を適切に引用して書く	★	26.2	▼▼
2三	複数の内容を関係付けた上で、自分の考えを具体的に書く	目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書く	★	17.8	▼
3一ア	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している対象を書く	2人の推薦文を比べて読み、推薦している対象や理由を捉える	★	49.7	▼▼
3一イ	【花田さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く		★	45.3	▼▼
3一ウ	【本間さんが書いたすいせん文】において推薦している理由を書く		★	44.6	▼▼
3二	2人の推薦文を比べて読み、それぞれの読み方として適切なものを選択する	2人の推薦文を比べて読み、読み方の違いを捉える	★	51.9	▼▼

【課題と改善策】

〔話し手の意図を捉えながら助言をする〕

●相手の立場や状況を感じ取って聞くことへの理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫し、場に応じて適切な言葉遣いで話す＞

○上級生が安心できる雰囲気をつくっていることを理解し、それが相手の立場や状況を感じ取って聞こうとする態度であることを指導することが大切である。

〔話し手の意図を捉えながら聞き、適切に助言する〕

●「相手の立場や状況を踏まえ適切に助言をすること」への理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

○助言をする際は、相手の立場や状況を十分に感じ取ろうとする共感的な態度で相手と話す内容を理解するとともに、自分なりの考えを明確にしなが言葉遣いに注意することが大切である。

〔話し手の意図を捉えながら聞き、効果的に助言をする〕

●助言の意図を解釈して効果的に助言することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜資料を提示しながらの説明などを聞き、助言や提案する＞

○本や文章、実物や映像などの資料を提示しながらの説明や報告を聞き、助言や提案を行うときには、説明や報告の内容、その仕方に関する観点に基づいて助言をし合うことを通して、相手や目的、意図に応じた話す力や聞く力の高まりを実感できるように指導することが考えられる。

〔目的や意図に応じてリーフレットを編集する〕

●目的や意図に応じ、必要な内容を書き加えたり、引用したり、複数の内容を関係付けたりしながら、リーフレットを編集することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜自分の課題について調べ、意見を述べた文章や活動を報告する文章などを編集する＞

○目的や意図を明確にし、どのような観点で取材し、どのような構成や文体にして書くのかを具体的に指導することが必要である。

○リーフレットを書く際は、取材、構成、記述、推敲などの一連のプロセスを往還しながら、目的や意図に応じているか否かを常に判断しつつ編集することができるように指導することが重要である。

●目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書くことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜目的や意図に応じて必要な内容を引用したり、関係付けたりして書く＞

○読み手に伝えたいことが分かるようにするためには、具体的な事実などを引用したり、複数の内容を関係付けたりして書くことが重要である。

〔本や文章を読んで推薦文を書く〕

●2人の推薦文を比べて読み、推薦している対象や理由を捉えるとともに、本や文章の読み方の違いを明確にすることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜目的に応じて本や文章を読み、相手意識を明確にして推薦文を書く＞

○目的に応じて本や文章を読み、相手意識を明確にし推薦文を書くことが重要である。自分の目的とともに、推薦する相手の目的も考慮し、どのような本や文章を取り上げるのか、取り上げた本や文章の何を主に推薦するかなどを明確にすることができるように指導することが大切である。

＜自他の読み方を交流し、効果的な読み方を工夫する＞

○本や文章の選択の仕方としては、一編の話に限定するのか、数編の文章が所収された本を対象にするのかという違いに着目することができるように指導することなどが大切である。

③ 小学校算数 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正答率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と計算	★★★	80.2	▼
量と測定	★★★	68.3	▼▼
図形	★★★	72.5	▼▼
数量関係	★★★	83.4	▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	243-65を計算する	線り下がりのある減法の計算をすることができる	★★★★	88.2	△
1(2)	0.75+0.9を計算する	小数の加法の計算をすることができる	★★★	71.3	△△
1(3)	9.3×0.8を計算する	小数の乗法の計算をすることができる	★★★	83.7	▼▼
1(4)	6÷5を計算する	商が小数になる除法の計算をすることができる	★★★★	88.3	▼
1(5)	16-(6+3)を計算する	()を用いた整数の計算をすることができる	★★★★	94.4	△
1(6)	$2\frac{5}{7} + 1\frac{1}{7}$ を計算する	同分母の分数の加法の計算をすることができる	★★★★	88.9	▼
1(7)	$2\frac{5}{7} \times 4$ を計算する	乗数が整数である場合の分数の乗法の計算をすることができる	★★★	89.5	▼▼
2	一万の位までの概数にしたときに、20000になる数を選ぶ	示された位までの概数にする際、一つ下の位の数を四捨五入して処理する方法について理解している	★★	60.2	▼
3	除数と商と余りから被除数を求める式を選ぶ	余りのある除法の場面において、被除数を求める式について理解している	★★★	71.6	▼▼
4	AとBの2つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	単体量当たり大きさを求める除法の式の意味を理解している	★	50.0	▼▼
5(1)	木のまわりの長さを測定する際に用いる計器を適切に選ぶ	曲線部分の長さを測定する際に用いる適切な計器を理解している	★★★★	97.4	▼
5(2)	1a(1アール)と等しい面積になる正方形の1辺の長さを選ぶ	1a(1アール)の面積と等しい正方形の1辺の長さを理解している	★	52.3	▼▼
5(3)	上底3cm、下底8cm、高さ4cm、斜辺5cmの台形の面積を求める式と答えを書く	台形の面積の求め方を理解している	★★	73.3	▼▼
6	三角形ABCと合同な三角形をかくことができる条件を選ぶ	三角形ABCと合同な三角形をかくために必要な条件を理解している	★★	60.7	▼▼
7(1)	展開図に示された側面の長方形の縦の辺の長さを書く	円柱について、見取図の高さと展開図の側面の辺の長さとは対応していることを理解している	★★★★	90.6	▼▼
7(2)	展開図に示された側面の長方形の横の辺の長さを求める式と答えを書く	円柱について、底面の円周の長さとは展開図の側面の辺の長さとは対応していることを理解している	★★	66.3	▼▼
8(1)	200cmの50%に当たる長さを選ぶ	割合が50%のとき、基準量と比較量の大きさの関係を理解している	★★★	76.7	▼▼
8(2)	500gの120%に当たる重さについて、適当なものを選ぶ	割合が100%を超えるとき、基準量と比較量の大きさの関係を理解している	★★★	76.9	▼▼
9	最少目盛りが2に当たる棒グラフから、借りた本の冊数が一番多い曜日とその曜日に借りた冊数を書く	棒の長さで最少目盛りに着目して、数値が最も大きい項目とその数値を読み取ることができる	★★★★	85.7	▼

【課題と改善策】

〔四則計算〕

●整数、小数、分数の計算をすることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜小数の乗法（小数）×（小数）の計算＞

○ 9.3×0.8 の計算の場合、「乗数の0.8は1より小さい数であるから、積は被乗数9.3より小さくなる」という見通しを持ち、計算した結果が正しいかどうかを判断できるようにすることが大切である。

○計算の指導においては、筆算の計算の仕方を形式的に伝えるのではなく、数の仕組みや計算の意味に基づいて考えることが重要である。当該学年以降の学年においても必要に応じて繰り返し指導するなど、学校全体で基礎的・基本的な計算の技能や習熟や維持を図ることが重要である。

〔四捨五入〕

●四捨五入で数を適切に処理する方法についての理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜条件に基づいて四捨五入し、概数で表すことが確実にできる＞

○数を概数で表す場合には、ある単位未満の数をどのように処理すれば良いかを判断することが必要である。

○概数で表す方法の一つに四捨五入があり、単位とする一つ下の位の数に着目し、その数が4以下の場合切り捨て、5以上の場合には切り上げることを指導し、条件に基づいた概数の処理が確実にできるようにすることが大切である。

〔被除数、除数、商及び余りの間の関係〕

●被除数、除数、商及び余りの間の関係理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜除法について、被除数、除数、商及び余りの間の関係を確実に理解できる＞

○余りのある除法の場面においては、被除数、除数、商及び余りの間の関係を、図や式を用いて確実に理解できるようにすることが大切である。また、この関係を用いて計算の結果の誤りを防ぐようにすることが大切である。

〔単位量当たりの大きさ〕

●異種の二つの量の割合として捉えられる数量について、その比べ方や表し方の理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜異種の二つの量の割合による除法の式の意味を理解できるようにする＞

○シートの面積と座っている人数とをどのように組み合わせて混み具合を表そうとしているのか、示された表の中の情報と式とを適切に対応させることが大切である。

＜ 1 m^2 当たりの人数と一人当たりの面積との違いを理解する＞

○二つの量のどちらを単位量とするかによって、単位量当たりの大きさを表す数値の意味は異なることを理解することが大切である。

〔計器の選択、面積の単位、台形の面積〕

- 面積の単位についての理解に課題がある。
- 基本的な平面図形の面積の求め方についての理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜単位の意味と大きさの関係を捉える＞

○田や畑などの面積を表す際に、平方メートル（ m^2 ）を単位とすると数値が大きくなる。そこでアール（a）、ヘクタール（ha）の単位が使われ、大きさが捉えやすくなり便利であることを理解することが大切である。

＜台形の面積を求める公式の意味を確実に理解する＞

○面積の学習は、既習の面積の求め方に帰着して計算によって求めたり、新しい公式をつくりだし、それを用いて求めたりすることを主な狙いとしている。面積の公式については、形式的に取り扱うのではなく、その公式の意味の理解を深めてから、面積を求めることができるようにすることが大切である。

〔合同な三角形をかくために必要な条件〕

- 合同な図形をかくために必要な条件についての理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜合同な三角形をかくための条件を見いだすことができる＞

○どの辺の長さや角の大きさを用いれば頂点の位置が決まるのかを調べる活動を取り入れ、合同な三角形をかくために必要な三つの構成要素の組み合わせを明らかにすることが考えられる。二つの構成要素だけでは頂点の位置が決まらないことを確認し、更にどの辺の長さやどの角の大きさを用いればよいかを見いだす活動を取り入れることも考えられる。

〔立体図形の見取り図と展開図〕

- 立体図形の特徴を見取り図と展開図とを対応させて理解することに課題がある。
- 立体図形の展開図について、底面の長さや側面の辺の長さとの関係の理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜立体図形を平面上に表現したり平面にかかれた図形から立体図形を想像したりする＞

○辺や面のつながりや位置関係などについて理解したり、空間についての感覚を豊かにしたりする上では、立体図形を見取り図や展開図に表したり、見取り図や展開図から立体図形を想像したりすることが大切である。実際に立体図を切り開く活動と展開図を組み立てて立体図形を構成する活動の両方を取り入れ、辺や面のつながりや位置関係を観察できるようにすることが考えられる。

＜円周率の意味や円周を求める式の意味を理解できる＞

○円周率の意味や円周を求める式の意味について、作業的・体験的な活動を通して理解できるようにすることが大切である。実際に幾つかの円を使って直径の長さや円周の長さを測定する活動を帰納的に見いだすことができるようにすることが考えられる。

〔百分率の意味〕

●基準量と比較量の大きさの関係についての理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜基準量、比較量、割合の関係を理解できるようにする＞

○割合の学習においては、基準量、比較量、割合の示された具体的場面を、図、数直線などに表し、それらの関係を理解することが必要である。

○基準量、比較量、割合のそれぞれを計算で求めることができるようにすることが必要である。

④ 小学校算数 B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正答率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と計算	★	48.3	▼▼
量と測定	★	56.0	▼▼
図形	★★★	79.3	▼
数量関係	★	54.9	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	残りの乗り物券の枚数と乗る予定の乗り物を基に、二人がまだ乗る予定になく一緒に乗ることができる乗り物を書く	情報を整理し、筋道を立てて考え、三つの条件全てに当てはまる乗り物を判断することができる	★	51.0	▼▼
1(2)	三つの乗り物券に買い方を比較して、どの買い方が一番安いかを選択し、そのわけを書く	三つの買い方の中から最も安くなる買い方を選択し、その選択が正しい理由を記述できる	★	50.8	▼▼
2(1)	示された式の値が何を表しているのかを書く	示された平均を求める式から、その計算の結果が何を求めているのかについて理解している	★	51.7	▼▼
2(2)	正しく測定できなかった結果を除いて平均を求めるとき正しい式を選ぶ	飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を選択することができる	★★★	75.6	▼▼
2(3)	示された実験の結果から、ふりこの長さ10往復する時間が比例の関係になっていないことを表の数値を基に書く	表から数値を適切に取り出して、二つの数量の関係が比例の関係ではないことを記述できる	★	35.2	▼▼
3(1)	三人の児童の説明に対応する、長方形を4等分した図をそれぞれ選ぶ	図に示された分割の仕方とその説明とを対応させることができる	★★★★★	87.3	▼
3(2)	示された分け方が元の長方形を4等分していることの説明として、二つの三角形の面積が等しいことを書く	示された分け方で二つの三角形の面積が等しくなることを記述できる	★	42.7	▼▼
3(3)	4等分になるための条件の中で、台形では当てはまらないわけを選ぶ	長方形と台形の分割の仕方を比べて、台形の場合は4等分にならないわけを選択することができる	★★	56.3	▼
4(1)	ワールドカップ後の1試合当たりの観客数がワールドカップ前の1試合当たりの観客数の約何倍になるのかを求める方法と答えを書く	単位量当たりの大きさなどに着目して、二つの数量の関係の求め方を記述できる	★	43.1	▼▼
4(2)	5列10番の座席の位置を基に、2列4番の座席の位置を表す	示された情報から二つの要素の意味を解釈し、ものの位置を特定することができる	★★★★★	94.2	▼
4(3)	示された式を基に北チームの勝ち点の合計を求める式を書き、勝ち点の合計と順位を書く	示された式に数値を当てはめて計算し、計算の結果の大小を基に判断することができる	★	50.6	▼▼
5(1)	棒グラフと折れ線グラフの両方が示されたグラフの説明に対して、その説明がグラフのどの期間を示しているのか、正しいものを選ぶ	棒グラフと折れ線グラフの両方が示されたグラフから、必要な情報を読み取ることができる	★★★	76.1	▼
5(2)	帯グラフに示された割合と基準量の変化を読み取り、インターネットの貸出冊数の増減を判断し、そのわけを書く	割合が同じで基準量が増えているときの比較量の大小を判断し、その判断の理由を記述できる	★	44.4	▼▼

【課題と改善策】

〔複数条件を基にした判断と根拠の説明〕

- 情報を整理し、筋道を立てて考え、判断することに課題がある。
- 示された情報を基に条件に合うものを選択し、その理由を数学的に表現することに課題がある。
《学習指導にあたって》
〈複数の条件を考慮して、条件に合うものを判断できる〉
○問題を解決する際には、問題場面の情報を整理し、複数の条件を考慮して、筋道を立てて考えることが大切である。
〈筋道を立てて考え、選択の理由を説明したり、説明を振り返ったりする〉
○選択の理由を説明する際には、筋道を立てて考えた過程を明確にして説明することが大切である。また、その説明を振り返り、説明する対象や根拠についてもれなく説明しているかについて見直すことが大切である。

〔実験結果の数理的な処理と解釈〕

- 平均を求める式の意味の理解に課題がある。
- 測定値の平均についての理解に課題がある。
- 表の数値を基に、二つの数量の関係を数学的に表現することに課題がある。
《学習指導にあたって》
〈測定値の平均を求める式の意味を理解する〉
○測定値の平均を求める際には、形式的に計算するだけでなく、求める式が表す事柄や関係を理解することが大切である。二つの式のうち、①の式 $(14+15+14+13+15+16) \div 6 = 14.5$ (秒) を観察し、結果の数値が何を表しているのかについて、問題場面や示された表を基に読み取ることが必要である。
〈平均を求めるために場面や状況に応じた処理ができる〉
○平均を求める際に、場面や状況に応じて処理の仕方を吟味することが大切である。
〈二つの数量の関係を根拠を明確にして説明する〉
○二つの数量の関係が比例しているかどうかを説明するためには、数量の関係を具体的な数値を事実として示すことが必要である。

〔図形の観察と判断の根拠の説明〕

- 示された事実を基に、二つの三角形の面積が等しくなることを数学的に表現することに課題がある。
《学習指導にあたって》
〈求積に必要な長さに着目し、面積が等しいことを合理的に表現できる〉
○図形の面積の大小または相等を判断するには、計算でそれぞれの面積を求めなくても、面積を求める公式から必要な長さに着目することでも可能である。

〔情報の解釈と筋道を立てた表現〕

- 単位量当たりの大きさに着目して筋道を立てて考え、二つの数量の関係の求め方を数学的に表現することに課題がある。
- 式に数値を当てはめて計算し、その結果の大小を基に判断することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜単位量当たりの大きさを基に、異種の二つの量の割合として捉えられる数量を比べることができる＞

○身の回りには、一つの量だけでは比べることができない事象がある。どのような比べ方をすればよいか、どのように数値化してしたらよいかについて考えられるようにすることが大切である。

○どちらが基準量になるのかを判断するために、乗法の式に表現し直したりする活動を取り入れることが考えられる。

＜言葉の式に数値を当てはめて、計算の順序についてのきまりを基に計算できる＞

○言葉の式や公式が数量の関係を一般的に表していることを理解するためには、言葉の式や公式にまとめる活動にとどまらず、これらの式を具体的な場面に即して数値を当てはめることが必要である。

言葉の式などに様々な数値を当てはめる際には、計算の順序についてのきまりに基づいて計算できるようにすることが大切である。

〔資料の科学的な解釈と判断の根拠の説明〕

- 基準量と割合の変化から比較量を数学的に表現することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜割合が一定のときに、基準量の大小から比較量の大小を判断できるようにする＞

○買い物の際に割引された金額を求めるなど、比較量を求める場合は、日常生活において数多く存在する。このとき、 $(\text{基準量}) \times (\text{割合}) = (\text{比較量})$ という関係を基に、割合が一定のときの比較量の大小と関連させて判断することが必要である。

⑤ 中学校国語 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正答率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★★	77.6	▼
書くこと	★★	64.5	▼▼
読むこと	★★★	80.0	▼▼
言語事項	★★★	77.5	▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1一	話し合いでの司会の発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	話し合いの方向を捉えて司会の役割を果たす	★★★★	90.5	▼
1二	話し合いの方向を捉えた司会の発言として適切なものを選択する		★★	54.7	▼
2一	「おかしいようでもあり、又それがおもしろくもおもえる」と筆者が述べたものとして適切なものを選択する	描写に注意して読み、内容を理解する	★★★	76.0	▼
2二	「あの枯れ枝の梢を……うれしげであることだろう。」と筆者が感じた理由を説明したものとして適切なものを選択する	描写の効果を考え、内容を理解する	★★★	88.7	▼▼
3一	見出しを変更した理由として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、目的に応じた表現に直す	★★	58.1	△
3二	出された意見を整理して、決定の理由を適切に書く	文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書く	★	48.8	▼▼
4一	「内容」の欄に共通する表現の仕方の説明として適切なものを選択する	文章の表現の特徴を捉える	★★★	84.8	▼▼
4二	前日までに申込みをしなくても中学生が参加できる講座番号を選択する	目的に応じて必要な情報を読み取る	★★★	70.1	▼
5一	米の断面図に入る言葉として適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を理解する	★★★★	86.8	▼
5二	「小麦はそういうわけにはいきません」と述べている理由として適切なものを選択する	文章の展開に即して内容を捉える	★★★	75.6	▼▼
6一	取材の仕方の説明として適切なものを選択する	話すための材料を多様な方法で集める	★★★★	84.6	▼
6二	カードを使って話す際に使用する言葉の組合せとして適切なものを選択する	論理的な構成や展開を考えて話す	★★★	80.7	▼
7一	比較の対象が明確に分かるように書く	伝えたい事柄を明確にして書く	★★★	73.6	▼▼
7二	内容に応じて第二段落を二つに分ける	段落の役割を考えて文章を構成する	★★★	77.5	▼
8一1	漢字を書く(大きなキボウをもつ)	文脈に即して漢字を正しく書く	★★★★	87.5	▼▼
8一2	漢字を書く(おやつをキントウに分け合う)		★★	59.3	▼▼
8一3	漢字を書く(着物に合わせてオビを選ぶ)		★★★	66.7	▼
8二1	漢字を読む(異論を唱える)	文脈に即して漢字を正しく読む	★★★★	93.2	▼
8二2	漢字を読む(社会を風刺する)		★★★	70.6	△△
8二3	漢字を読む(山々が連なる)		★★★★	89.4	△
8三ア	適切な語句を選択する(今年の夏の暑さには閉口した)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	★	46.6	▼
8三イ	適切な語句を選択する(友達に将来の抱負を話す)		★★	62.7	▼▼
8三ウ	適切な語句を選択する(あこがれの仕事に就く)		★★★★	96.3	▼
8三エ	適切な語句を選択する(直前になって、二の足を踏む)		★★★★	84.8	▼
8三オ	適切な語句を選択する(にわか強い雨が降り出し、人々はあわてた)		★★★	81.3	▼▼
8三カ	適切な語句を選択する(彼には、いくら言っても「馬の耳に念仏」で効果がない)		★★★★	90.2	▼▼

設問 番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
8四	行書を楷書で書く	漢字の楷書と行書との違いを理解して書く	★★★★	96.4	▼
8五1	「母がイギリスへ帰りました。」という言い方が正しい理由として適切なものを選択する	敬語の働きについて理解する	★★★	69.8	▼▼
8五2	適切な敬語を選択する	文脈の中で敬語を適切に使う	★★★★	91.3	△
8六	「すさまじい」と修飾・被修飾の関係にあるものを選択する	修飾語と被修飾語の照応について理解する	★★★	73.4	▼▼
8七1	「かすみ」や「雲」のように見えたものを本文中から抜き出す	比喩を用いた表現について理解する	★	52.4	▼▼
8七2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(にぼう)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	★★★	83.4	▼▼

【課題と改善策】

〔随筆を読む〕

●描写の効果を考え、内容を理解することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜随筆に表れている筆者の感想や感慨を捉える＞

○随筆を読む際には、描かれている出来事や経験を通して、筆者の感想や感慨を捉えることが大切である。自分の経験と結びつけながら筆者の言動の意味を考えたり、その背景を想像したり、自分なりの感想を持つことが大切である。

〔報告する文章を書く〕

●文の接続に注意し、伝えたい事柄を明確にして書くことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜目的に応じて伝えたい内容を適切に書く＞

○報告する文章を書くには、伝えたい内容を明確にし、それに必要な事柄を文章の展開に即して適切に盛り込むように気をつけて書くことが大切である。

○取り上げる事柄が相手に効果的に伝わるように表現を工夫することも大切である。

〔図表を読む〕

●文章の表現の特徴を捉えることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜文章の表現の特徴を捉える＞

○宣伝のためのチラシやポスター、案内や注意書き、取扱い説明書など様々な資料を用いて、表現の特徴と目的との関係を考える指導が有効と考えられる。

〔説明的な文章を読む〕

●文章の展開に即して内容を捉えることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜文章の展開に即して内容を理解する＞

○説明的な文章を読む際には、説明されている様々な事柄を正確に理解することが大切である。

○書かれている事柄の共通点や相違点をまとめながら読んだり、複数の本や情報を併せて読んだりする指導が有効と考えられる。

〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項等〕

●敬語の働きについての理解に課題がある。

＜敬語の働きについて理解する＞

《学習指導にあたって》

○敬語の学習の際には、それぞれの敬語の持つ働きを理解したうえで、日常生活で実際に使う場面
を想定して指導することが効果的である。

●修飾語と被修飾語の照応についての理解に課題がある。

＜修飾語と被修飾語の照応について理解する＞

《学習指導にあたって》

○文の成分の照応について学習する際には、主語と述語の照応や、修飾語と被修飾語の照応などを
確かめたり、その適切さを考えたりすることが大切である。

●歴史的な仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことに課題がある。

＜歴史的な仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む＞

《学習指導にあたって》

○古典の学習の際には、小学校における学習を踏まえて、引き続き古典に親しむことが大切である。

○文章を読むことと関連して文語のきまりや表現の技法について理解すること、音読を通して古典
特有のリズムに気づくこと、内容を大まかに捉えることなどが求められる。

⑥ 中学校国語 B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正答率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★	62.7	▼▼
書くこと	★★	67.8	▼▼
読むこと	★★	64.6	▼▼
言語事項	★★	62.7	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1一	段落相互の関係について説明したのとして適切なものを選択する	段落相互の関係を理解し、文章の展開を捉える	★★★	71.7	▼▼
1二	図が示す内容を説明したのとして適切なものを選択する	図と文章との関係を捉える	★	62.7	▼▼
1三	「かるた」について分かったことを基に、さらに調べたいことと調べる方法を具体的に書く	課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考える	★★	57.9	▼
2一	エヌ氏の生活について説明した言葉を本文中から抜き出す	文章の展開に即して内容を捉える	★★★	77.5	▼▼
2二	表現の効果を説明したのとして適切なものを選択する	表現の仕方に注意して読み、その効果を考える	★★★	75.6	▼▼
2三	文章を読んで感じたことや考えたことを具体的に書く	文章の内容について、根拠を明確にして自分の考えを書く	★★	65.7	▼▼
3一	新聞記事の書き方の特徴を説明したのとして適切なものを選択する	文章の構成や表現の特徴を捉える	★★	61.0	▼
3二	資料がどのような疑問を解決するための参考になるのかを説明したのとして適切なものを選択する	情報を関連させて読む	★★★	70.2	▼▼
3三	間違えやすい漢字を学習する際の注意点やコツを、漢字の特徴を取り上げて説明する	漢字の特徴を捉えて、自分の考えを具体的に書く	★★	64.6	▼▼

【課題と改善策】

〔説明的な文章を読む〕

●段落相互の関係を理解し、文章の展開を捉えることに課題がある。

＜段落相互の関係を踏まえて段落の役割を捉える＞

《学習指導にあたって》

○説明的な文章を読む際には、論理の展開の仕方を理解するために、段落相互の関係を踏まえて各段落の役割を捉えることが大切である。

○指示語や接続語など書く段落の始めの言葉に注意して読むだけでなく、段落の内容を短く要約して前後の段落と比較し、関係を捉えることなどが考えられる。

＜図表が用いられている意図を考える＞

●図と文章の関係を捉えることに課題がある。

《学習指導にあたって》

○図表などを用いた説明的な文章を読む際には、図表が文章のどの部分と関連しているのかを確認するとともに、図表が用いられている意図を考えることが大切である。

〔文学的な文章を読む〕

- 文章の展開に即して内容を捉えることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜文章全体を読んで内容を把握する＞

- 文学的な文章を読む際には、登場人物の心情や行動、情景描写などに注意するとともに、文章全体に目を向けながら内容を把握することが大切である。
- 文章の構成や展開、表現の特徴を分析的に捉え、その工夫や効果について考えたり、文章に表れている書き手のものの見方や考え方について自分の考えを持ったりすることが、内容を一層深く理解する上で有効である。

- 文章の内容について根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜根拠を明確にして自分の考えや感想を書く＞

- 文学的な文章を読んで、感じたことや考えたことを書く際には、「なぜ」そのように感じたのか、文章の「どこ」からそのように考えたのかなど、根拠を明確にして書くことが大切である。根拠として本文を引用する場合には、引用した部分が自分の考えの根拠として妥当であるかを考えることが重要である。

〔資料を参考に、漢字について考える〕

- 情報を関連させて読むことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜複数の資料を関連させて読む＞

- 複数の資料を関連付けて読むことで、事柄に対する異なる見方を確認したり新たな情報を得たりすることができる。
- 自分の課題に即して必要な情報は何かを考え、それぞれの資料で述べられている情報を正確に捉えた上で、目的に応じて情報を取捨選択して読むことが求められる。

- 漢字の特徴を捉えて、自分の考えを具体的に書くことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜知識を活用することを通して漢字の理解を深める＞

- 漢字を学習する際には、漢字の特徴を理解し、文章の中において文脈に即して読んだり書いたりすることが重要である。読み書きの習得だけでなく、漢字についての知識を活用することも漢字の理解を深める上で有効である。
- 意味の分からない漢字について、部首等から類推した意味を説明する学習活動、似た意味を表す漢語表現と和語表現とを比較し、それぞれが使われる場面やその特徴について話し合う学習活動などが考えられる。

⑦ 中学校数学 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正答率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と式	★★★	72.7	▼▼
図形	★★	64.6	▼▼
関数	★	58.7	▼▼
資料の活用	★	46.8	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	$\frac{5}{8} \times \frac{3}{4}$ を計算する	分数の乗法の計算ができる	★★★	83.2	▼▼
1(2)	$5 \times (4-7)$ を計算する	() を含む正の数と負の数の計算ができる	★★★★	87.5	▼▼
1(3)	四則計算のうち、整数の範囲で閉じていない計算を選ぶ	数の集合と四則計算の可能性について理解している	★★★	75.8	▼▼
1(4)	東京の時刻を基準にして、東京とカイロの時差を出す	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	★★	64.8	▼▼
2(1)	$2(5x+9y) - 5(2x+3y)$ を計算する	整数の加法と減法の計算ができる	★★★	81.7	▼▼
2(2)	縦a、横bの長方形において、 $2(a+b)$ が表す量を選ぶ	与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	★★	66.9	▼▼
2(3)	amの重さがbgの針金の1mの重さを、a、bを用いた式で表す	数量の関係や法則などを文字式で表すことができる	★	32.3	▼▼
2(4)	等式 $2x+3y=9$ をyについて解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	等式をある文字について解く際に用いられている等式の性質を理解している	★★★	74.0	▼▼
3(1)	$3x+7=9$ を解く	簡単な一元一次方程式を解くことができる	★★★	73.7	▼▼
3(2)	$2x+y=6$ の解となるx、yの値の組を選ぶ	二元一次方程式の解の意味を理解している	★★★	77.5	▼▼
3(3)	数量の関係を連立二元一次方程式で表す	具体的な事象における数量の関係を捉え、連立二元一次方程式をつくることができる	★★★★	82.7	△
4(1)	長方形の2倍の拡大図をかく	与えられた図形の拡大図をかくことができる	★★★★	88.4	△
4(2)	角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ	角の二等分線の作図の方法を、図形の対称性に着目して見直すことができる	★	48.9	▼
4(3)	△ABCを、点Cを回転の中心として時計回りに回転移動して△DEFにぴったりと重ねたとき、回転角の大きさを求める	回転移動の意味を理解している	★	56.0	▼▼
5(1)	立体の辺を含む直線について、正しい記述を選ぶ	空間における2直線の位置関係を理解している	★★	56.7	▼▼
5(2)	与えられた見取図から、その立体の投影図を選ぶ	見取図、投影図から空間図形を読み取ることができる	★★★★	85.0	▼
5(3)	球と円柱の体積を比較し、正しいものを選ぶ	球の体積を、球がぴったり入る円柱の体積との関係から理解している	★	47.1	▼▼
6(1)	平行線の間の三角形について、その内角x、yの和の値を選ぶ	1組の平行線に直線が交わってできる角の性質を理解している	★★★	78.8	▼▼
6(2)	五角形のある頂点における外角の大きさを求める	多角形の外角の意味を理解している	★	55.4	▼▼
7(1)	証明で用いられている三角形の合同条件を選ぶ	証明を読み、根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している	★★★	79.2	▼▼
7(2)	長方形の対角線の長さが等しいことを、記号を用いて表す	図形の性質や条件を、記号を用いて表すことができる	★★	68.5	▼▼
7(3)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	平行四辺形になるための条件を理解している	★	47.7	▼▼

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ	証明の必要性と意味を理解している	★★	64.1	▼
9	yがxの関数である事象を選ぶ	関数の意味を理解している	★	13.8	△
10(1)	座標平面上の点の座標を求める	座標平面上にある点の位置を、2つの数の組で表すことができる	★★★	78.9	▼▼
10(2)	比例定数が3である比例の式を選ぶ	比例定数がaである比例の式は $y=ax$ で表されることを理解している	★★	64.7	▼
10(3)	比例の表からグラフを選ぶ	比例の表とグラフの関係を理解している	★	52.5	▼▼
10(4)	反比例 $y=\frac{6}{x}$ のグラフを完成する	反比例の式から、グラフをかくことができる	★	71.0	▼▼
11(1)	一次関数 $y=2x-1$ について、xの値が3のときのyの値を求める	一時関数の式について、xの値に対応するyの値を求めることができる	★★★	81.9	▼
11(2)	一次関数の表から変化の割合を求める	一次関数の表から、変化の割合を求めることができる	★	42.4	▼▼
12	一次関数の事象を式で表す	具体的な事象から、xとyの関係を $y=ax+b$ の式で表すことができる	★	54.3	▼▼
13	二元一次方程式 $y=3$ のグラフを選ぶ	二元一次方程式のグラフの特徴を理解している	★★	69.0	▼▼
14(1)	生徒35人がハンドボール投げを行い、記録の平均値が21mだったことについて、必ずいえる記述を選ぶ	平均値の意味を理解している	★★★	77.4	▼▼
14(2)	6月の日ごとの最高気温の分布を表したヒストグラムから、ある階級の相対度数を求める	ヒストグラムから相対度数を求めることができる	★	22.8	▼▼
15(1)	1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ	確率の意味を理解している	★	33.1	▼▼
15(2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき、出る目が両方とも1になる確率を求める	簡単な場合について確率を求めることができる	★	53.8	▼▼

【課題と改善策】

〔分数の乗法の計算・正の数と負の数とその計算〕

●分数の乗法の計算に課題がある。

●数の集合が整数のとき、除法はいつでも可能であるとは限らないことの理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜分数の乗法及び除法の意味を理解し確実に計算ができる＞

○小学校で学習した分数の乗法及び除法の計算の仕方を再確認し、正しく計算する場面を設定することが必要である。

＜数の集合と関連付けて四則計算の可能性について考察する＞

○数の集合が自然数や整数の場合で四則計算の可能性について考察できるようにするために、具体的な数を用いるなどして、計算が可能であることの意味を明らかにするとともに、四則計算がいつでも可能であるかどうかを確認する場面を設定することが考えられる。

〔文字式の計算とその利用〕

- 与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜文字式の計算結果を確かめる方法を知り、それをを用いることができるようにする＞

○文字式の計算の学習では、計算結果を確かめる方法を理解できるようにするために、与えられた式に数を代入し、式の値が一致するかどうかを基に、計算過程や計算結果を見直す場面を設定することが考えられる。

- 数量の関係や法則などを文字式で表すことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜事柄や数量の関係を文字式で表したり、その文字式の意味を読み取ったりする＞

○事象における数量の関係や法則を見だして文字式で表したり、文字式で表された事柄や数量の関係を読み取ったりするために、具体的な数や言葉を使った式を利用して数量の関係を捉え、文字式で表したり、その意味を解釈したりする場面を設定することが考えられる。

- 等式をある文字について解く場面における等式の性質の用い方について理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜等式や方程式の変形が等式の性質の根拠としていることを理解する＞

○等式をある文字について解く際に、式変形が等式の性質を根拠としていることを理解し、根拠に基づいて正しく変形できるようにするために、移項等の手続きを形式的に行うだけでなく、式変形に用いられている等式の性質について確認する場面を設定することが考えられる。

〔拡大図・角の二等分線の作図・回転移動〕

- 回転移動の意味の理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜平面上にかかれた図形をきまりに従って移動できる＞

○平面上にかかれた図形をきまりに従って移動できるようにするために、移動前と移動後の二つの図形の関係を考察する場面を設定し、移動の性質を見いだせるようにする活動を取り入れることが考えられる。

〔空間図形〕

- 球の体積を球がぴったり入る円柱の体積との関係から理解することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜球の体積を実感を伴って理解できる＞

○球の体積を実感を伴って理解できるようにするために、球の体積と円柱の体積との関係を予想し、その予想が正しいかどうかを模型を用いたり実験による測定を行ったりして確かめる場面を設定することが考えられる。

〔証明の根拠・図形の性質を記号で表す〕

●根拠として用いられている三角形の合同条件理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を指摘できる＞

○三角形の合同条件など、証明の根拠として用いられている図形の性質を指摘できるようにするために、証明を読み根拠を見いだすとともに、その根拠がどのように用いられているかを確認する場面を設定することが考えられる。

●長方形について対角線の長さが等しいことを、記号を用いて表すことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜辺や角などについての関係を、記号を用いて正しく表す＞

○辺や角などについての関係を考察し、それを記号で表すために、図形の構成要素間の関係を記号で表したり、記号で表された内容を読み取ったりする活動を取り入れることが考えられる。

●根拠として用いられている平行四辺形になるための条件理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜平行四辺形になるための条件を具体的な場面で捉える＞

○平行四辺形になるための条件を具体的な場面で捉えられるようにするために、作図の手順において用いられている、平行四辺形になるための条件を指摘する活動を取り入れることが考えられる。

〔点の座標・比例と反比例の表・式・グラフ〕

●与えられた反比例の式を基に、グラフを完成させることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜反比例のグラフの特徴を理解し、グラフをかくことができる＞

○反比例のグラフをかく活動を通して、反比例についての理解を深められるようにするために、反比例のグラフは原点について対称な2つのなめらかな曲線になることを理解できるようにすることが考えられる。

〔一次関数の式と表〕

●一次関数の表の特徴を基に変化の割合を求めることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜一次関数の変化の割合の意味を理解し、それを求めることができる＞

○一次関数の変化の割合を求めることができるようにするために、 x 、 y の変化の様子を調べ、変化の割合の意味を理解する活動を取り入れることが考えられる。

〔一次関数の利用〕

●具体的な事象における一次関数の関係を式で表すことに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜具体的な事象における2つの数量の関係を式に表すことができる＞

○具体的な事象の中から2つの数量を取り出し、それらの関係を式に表すことができるようにするために、2つの数量の変化や対応を調べる活動を取り入れることが考えられる。

〔二元一次方程式のグラフ〕

●二元一次方程式のグラフの特徴理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜二元一次方程式のグラフの特徴を理解できる＞

○ x の係数が0の場合などの一次方程式について、グラフの特徴を理解できるようにするために、二元一次方程式の解である x 、 y の値の組を座標とする点をグラフ上で確認する場面を設定することが考えられる。

〔平均値の意味・ヒストグラム〕

●平均値は、資料の個々の値の合計を資料の個数で割った値であることへの理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜代表値の必要性和意味について理解できる＞

○資料の傾向を読み取るために、目的に応じて資料を収集し、整理し、平均値などの代表値の必要性和意味を理解したり、資料から代表値を求めたりする活動を取り入れることが考えられる。

●与えられたヒストグラムについて、ある階級の相対度数を求めることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜相対度数の必要性和意味について理解できる＞

○相対度数の必要性和意味について理解を深められるようにするために、ある階級の度数が総度数に占める割合を求めて、資料の傾向を読み取る活動を取り入れることが考えられる。

〔確率の意味と求め方〕

●「ある試行を多数回繰り返したとき、全体の試行回数に対するある事象の起こる回数の割合は、ある一定の値に近づく」ことへの理解に課題がある。

《学習指導にあたって》

＜確率の意味について、実験を通して体験的に理解できる＞

○ある試行を多数回繰り返したときに、ある事象の起こる回数の全体に対する割合が近づいていく値として、確率の意味を理解するために、観察や実験などの活動を取り入れることが考えられる。

●起こり得る場合を樹形図や二次元の表などを利用して整理し、確率を求めることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜確率を求めることができる＞

○確立を用いて不確定な事象を捉えるようにするために、起こり得るすべての場合の数とその事項が起こり得る場合の数を正しく数え上げられるようにすることが考えられる。

⑧ 中学校数学B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正答率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と式	★	41.7	▼▼
図形	★	44.8	▼▼
関数	★	40.0	▼▼
資料の活用	★	42.2	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	15歳の優子さんの安静時心拍数が80のときの目標心拍数を求める	与えられた情報を言葉で表された式に基づいて処理することができる	★	53.7	▼▼
1(2)	45歳の優子さんのお父さんとお母さんの安静時心拍数の差が10のときの、二人の目標心拍数の差を求める	言葉で表された式の数学的な意味を考え、事象を式の意味に即して解釈することができる	★	31.7	▼▼
1(3)	安静時心拍数が年齢によらず一定であるとするときの目標心拍数の変わり方を選び、その理由を説明する	事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することができる	★	23.7	▼▼
2(1)	2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数の差が9の倍数になる説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、示された方針に基づいて説明することができる	★	37.3	▼▼
2(2)	2けたの自然数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえた数との和について予想した事柄を表現する	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる	★	38.0	▼▼
3(1)	水を熱し始めてから10分間で上がった温度を求める	与えられた表から情報を適切に選択し、処理することができる	★★★	72.4	▼▼
3(2)	与えられた表やグラフを用いて、水温が80℃になるまでにかかる時間を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	★	31.7	▼▼
3(3)	水を熱した時間と水温と同じように考えて求められる事柄を選ぶ	事象を理想化・単純化して、事柄を数学的に捉え、他の事象との関係を考えることができる	★	26.9	▼▼
4(1)	2つの辺の長さが等しいことを、三角形の合同を利用して説明する	方針に基づいて証明することができる	★	32.4	▼▼
4(2)	2つの辺の長さが等しいことを証明する際に、根拠として用いる平行四辺形になるための条件を選ぶ	証明の方針を立てることができる	★	57.1	▼▼
5(1)	横の長さが与えられた長方形が含まれる階級を書く	資料から必要な情報を適切に読み取ることができる	★★	69.0	▼▼
5(2)	まとめ直したヒストグラムの特徴を基に、学級の生徒が美しいと思う長方形について新たにわかることを説明する	資料の傾向を的確に捉え、事柄の特徴を数学的に説明することができる	★	24.8	▼▼
5(3)	図2のヒストグラムで最も度数の大きい階級に含まれることになるものを選ぶ	事象を数学的に解釈することができる	★	32.7	▼
6(1)	1辺に5個ずつ基石を並べて正三角形の形をつくったときの、基石全部の個数を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	★	52.5	▼▼
6(2)	基石全部の個数を求める式 $3(3n-1)$ に対応する囲み方を選ぶ	数学的な結果を事象に即して解釈することができる	★	56.6	▼▼
6(3)	基石全部の個数を、 $3(n-2)+3$ という式で求めることができる理由を説明する	事象と式の対応を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を説明することができる	★	24.1	▼▼

【課題と改善策】

〔事象の数学的な解釈と判断〕

- 与えられた情報を言葉で表された式に基づいて処理することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜日常的な事象について言葉で表された式の数学的な意味を考えられる＞

- 言葉で表された式の意味を捉えられるようにするために、言葉で表された式に数を代入し、式の値を求めるなどの活動を取り入れることが考えられる。

- 言葉で表された式の特徴を捉え、その数学的な意味を考え、事象を式の意味に即して解釈することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜数学を用いて事象を捉え直すことができる＞

- 事象を数学的に考察できるようにするために、言葉で表された式の2つの変数の一方を固定することによって、その式を一次関数とみなし、変化の割合が一定であることなどの一次関数の特徴を基に、事象を捉え直して考察した新たな事実を見いだしたりする活動を取り入れることが考えられる。

- 事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜数学的な解釈に基づいて、事柄が成り立つ理由を説明できるようにする＞

- 実生活における事象を数学的な解釈に基づいて考察できるようにするために、一次関数の変化の割合が一定であることなど、関数の性質に関連付けて解釈し、事柄が成り立つことを説明する根拠として使えるようにすることが考えられる。

〔発展的に考え、予想すること〕

- 事柄が成り立つ理由を、示された方針に基づいて説明することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜事柄が成り立つ理由を、根拠を明確にして説明できるようにする＞

- 事柄が一般的に成り立つ理由を説明するために、文字式や言葉を用いて根拠を明らかにする活動を取り入れることが考えられる。

- 発展的に考え、予想した事柄を説明することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜事柄やその説明を基に発展的に考え、見いだした事柄を数学的に表現できるようにする＞

- 発展的に考えることができるようにするために、問題を解決した後、その条件を変える視点などを示し、生徒自らが新たな事柄を見いだす活動を取り入れることが考えられる。

〔日常的な事象の数学化と他事象との関係〕

- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜問題解決のために数学を活用する方法を考え、説明できるようにする＞

○様々な問題を解決するために、問題解決の方法に焦点を当て、表、式、グラフなどの「用いるもの」とその「使い方」について説明する場面を設定することが考えられる。

- 事象を理想化・単純化して、言葉で表現された事柄の数学的な意味を的確に捉え、他の事象との関係を考えることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜日常的な事象を理想化・単純化して、その特徴を的確に捉えられるようにする＞

○日常的な事象の問題を数学の世界で考察するために、事象の変化の様子について予想したり、実際のデータの特徴を分析したりする場面を設定し、表やグラフに表すことを通して、これまでに学習した数学を使って解決できるように、事象を理想化・単純化する活動を取り入れることが考えられる。

〔証明の方針〕

- 示された方針に基づいて証明することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜方針に基づいて証明することができるようにする＞

○証明ができるようにするために、その方針に示された事柄を数学の記号で表したり、これらが成り立つ根拠を明らかにしたりして、仮定から結論を導く推論の過程を的確に表現する活動を取り入れることが考えられる。

- 与えられた条件を整理したり、着目すべき性質を見いだしたりするなどして、証明の新たな方針を立てることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜証明の方針を立てることができるようにする＞

○証明の方針を立てることができるようにするために、結論を導くために何が分かればよいかを明らかにしたり、与えられた条件を整理したり、着目すべき性質や関係を見いだしたりするなどの活動を取り入れることが考えられる。

〔情報の適切な表現と判断〕

- 資料から必要な情報を適切に読み取ることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜資料を整理して情報を読み取ることができるようにする＞

○資料の傾向を読み取るために、収集した資料とその分析の様子を表したヒストグラムとの対応を考える場面を設定することが考えられる。

〔事象を多面的にみること〕

●問題場面における考察の対象を明確に捉えることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜事象を数学的に表現したり、数学的に表現された結果を事象に即して解釈したりすることができるようにする＞

○事象を数学的に考察できるようにするために、数量の関係や法則などを式に表したり式を事象に即して解釈したりする活動を取り入れることが考えられる。

●事象を多面的にみることに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜事象を多面的にみるができるようにする＞

○事象を多面的にみることができるようにするためには、問題解決に必要となる視点を明らかにし、それを基に事象を考察し直し、様々な事柄を見いだすとともに、見いだした事柄を基に事象で成り立つ様々な性質や関係を捉える活動を取り入れることが考えられる。

●事柄が成り立つ理由を筋道を立てて説明することに課題がある。

《学習指導にあたって》

＜事柄が成り立つ理由を事象に即して説明できるようにする＞

○事柄が成り立つ理由を事象に即して説明できるようにするために、事柄の意味を事象に即して読み取り、読み取った意味に基づいて、説明する事柄 (B) とその根拠 (A) を明確に区別し、「(A) であるから (B) である。」のように的確に表現できるようにすることが考えられる。

(2) 学習状況調査(質問調査票)

① 小学校調査

○「高い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(1)	朝食を毎日食べていますか	94.4	96.3
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.4	90.9
(4)	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	90.4	94.3
(7)	将来の夢や目標を持っていますか	82.0	87.7
(23)	家の人(兄弟姉妹除く)と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べていますか	91.7	89.0
(30)	家で、学校の宿題をしていますか	98.3	96.4
(36)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか	95.1	96.0
(44)	学校のきまりを守っていますか	89.3	90.6
(45)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	89.6	93.0
(46)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	93.4	95.9
(47)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	90.0	93.6
(54)	国語の勉強は大切だと思いますか	89.3	91.0
(57)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	82.4	87.2
(74)	算数の勉強は大切だと思いますか	88.5	92.1
(79)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	81.6	88.8

●「低い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(29)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	44.3	58.9
(31)	家で、学校の授業の予習をしていますか	31.4	41.3
(32)	家で、学校の授業の復習をしていますか	45.0	51.4
(38)	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか	48.1	57.4
(39)	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	29.0	38.6
(48)	普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか	58.5	56.6
(52)	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか	54.6	59.3
(53)	国語の勉強は好きですか	53.6	57.9
(58)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	53.2	59.4
(59)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	51.5	57.3
(60)	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	59.9	68.9
(78)	算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	56.4	66.2

□その他

質問(8):普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか

区分	午前6時より前	午前6時以降、午前6時30分より前	午前6時30分以降、午前7時より前	午前7時以降、午前7時30分より前	午前7時30分以降、午前8時より前	午前8時以降
稚内市	10.0	28.0	45.3	15.9	0.7	0.0
全国	10.2	31.3	38.5	17.4	2.2	0.3

質問(9):普段(月～金曜日)、何時ごろに寝ますか

区分	午後9時より前	午後9時以降、午後10時より前	午後10時以降、午後11時より前	午後11時以降、午前0時より前	午前0時以降
稚内市	9.7	41.5	36.7	8.7	3.5
全国	6.6	40.5	38.1	11.9	2.8

質問(10): 普段(月～金曜日)、1日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか

区分	10時間以上	9時間以上、10時間より少ない	8時間以上、9時間より少ない	7時間以上、8時間より少ない	6時間以上、7時間より少ない	6時間より少ない
稚内市	7.6	35.6	36.3	11.8	7.3	1.0
全国	7.9	30.1	36.5	17.1	6.5	1.7

質問(11): 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)

区分	4時間以上	3時間以上、4時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	1時間より少ない	全く見たり、聞いたりしない
稚内市	21.8	13.5	29.8	24.9	8.7	1.4
全国	20.0	18.6	23.9	23.5	12.3	1.6

質問(12): 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか

区分	4時間以上	3時間以上、4時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	1時間より少ない	全く見たり、聞いたりしない
稚内市	13.5	9.3	17.0	26.0	23.2	11.1
全国	7.5	7.4	13.3	24.8	31.5	15.4

質問(15): 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

区分	3時間以上	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	30分より少ない	全くしない
稚内市	1.0	6.2	29.8	38.1	19.7	5.2
全国	11.5	15.6	36.1	24.5	9.0	3.2

質問(16): 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

区分	4時間以上	3時間以上、4時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	1時間より少ない	全くしない
稚内市	1.0	2.1	6.9	24.6	45.7	19.7
全国	6.6	5.5	13.1	32.2	32.1	10.5

質問(17):学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか

区分	①学習塾に通っていない	②学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強している	③学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している	②、③の両方の内容を勉強している	②、③の内容のどちらともいえない
稚内市	70.2	7.6	7.6	4.2	10.4
全国	50.3	23.7	8.4	8.7	8.6

質問(18):土曜日の午前は、何をして過ごすことが多いですか

区分	①学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	②習い事やスポーツ、地域の活動に参加している	③家で勉強や読書をしている	④家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている	⑤家族と過ごしている	⑥友達と遊んでいる	①～⑥以外
稚内市	0.7	16.3	10.7	36.3	18.0	9.7	8.3
全国	3.4	26.8	16.8	22.0	16.0	8.4	6.2

質問(19):土曜日の午後は、何をして過ごすことが多いですか

区分	①学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	②習い事やスポーツ、地域の活動に参加している	③家で勉強や読書をしている	④家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている	⑤家族と過ごしている	⑥友達と遊んでいる	①～⑥以外
稚内市	0.0	20.8	5.5	27.3	14.9	27.0	4.2
全国	6.0	25.0	7.4	18.6	15.2	23.3	4.2

質問(20):家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか(教科書や参考書、漫画や雑誌除く)

区分	2時間以上	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	10分以上、30分より少ない	10分より少ない	全くしない
稚内市	7.3	9.3	15.2	22.8	13.1	32.2
全国	6.1	10.3	20.2	26.3	16.2	20.8

質問(21):本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・室や地域の図書館にどれくらい行きますか(教科書や参考書、漫画や雑誌除く)

区分	だいたい週に4回以上行く	週に1～3回程度行く	月に1～3回程度行く	年に数回程度行く	ほとんど、または、全く行かない
稚内市	2.4	13.1	22.8	22.5	38.4
全国	3.7	16.8	24.4	25.3	29.4

質問(25):家の手伝いをしていますか

区分	よくしている	時々している	あまりしていない	全くしていない
稚内市	27.7	50.9	15.9	5.5
全国	32.8	47.7	15.8	3.6

質問(26):携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

区分	きちんと守っている	だいたい守っている	あまり守っていない	守っていない、または、約束はない	携帯電話やスマートフォンを持っていない
稚内市	17.0	12.5	1.0	4.5	65.1
全国	28.1	11.7	1.4	4.8	53.9

質問(67):今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答
 しましたか

区分	全ての書く問題で最後まで解答 を書こうと努力した	書く問題で解答しなかったり、 解答を書くことを途中で諦めた りしたものがあつた	書く問題は全く解答しなかつた
稚内市	64.7	32.2	2.4
全国	69.8	26.9	2.2

質問(83):今回の算数の問題について、言葉や式を使ってわけや求め方を書く問題がありましたが、どの
 ように解答しましたか

区分	全ての書く問題で最後まで解答 を書こうと努力した	書く問題で解答しなかったり、 解答を書くことを途中で諦めた りしたものがあつた	書く問題は全く解答しなかつた
稚内市	63.3	32.5	3.8
全国	74.4	22.5	1.9

② 中学校調査

○「高い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(1)	朝食を毎日食べていますか	90.9	93.8
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	92.7	92.3
(4)	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	94.1	93.7
(23)	家の人（兄弟姉妹除く）と普段（月～金曜日）、夕食を一緒に食べていますか	87.4	82.8
(30)	家で、学校の宿題をしていますか	87.0	86.8
(36)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか	92.3	94.5
(44)	学校の規則を守っていますか	93.0	92.5
(45)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	91.9	94.2
(46)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	90.9	93.5
(47)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	92.3	93.3
(49)	普通の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか	85.0	78.2
(54)	国語の勉強は大切だと思いますか	89.1	88.4
(57)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	81.2	81.4
(74)	数学の勉強は大切だと思いますか	86.0	80.5
(76)	数学ができるようになりたいと思いますか	93.0	90.8
(82)	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	82.2	79.8

●「低い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(29)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	50.7	44.5
(31)	家で、学校の授業の予習をしていますか	24.8	33.5
(38)	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか	47.2	51.8
(39)	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	27.3	26.8
(48)	普通の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか	27.3	31.4
(53)	国語の勉強は好きですか	57.7	57.7
(58)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	56.6	52.2
(59)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	52.1	47.1
(78)	数学の授業で学習したことを普通の生活の中で活用できないか考えますか	39.1	37.7

□その他

質問(8):普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか

区分	午前6時より前	午前6時以降、午前6時30分より前	午前6時30分以降、午前7時より前	午前7時以降、午前7時30分より前	午前7時30分以降、午前8時より前	午前8時以降
稚内市	6.6	15.7	34.3	36.4	7.0	0.0
全国	11.4	28.3	31.5	21.5	6.4	0.8

質問(9):普段(月～金曜日)、何時ごろに寝ますか

区分	午後9時より前	午後9時以降、午後10時より前	午後10時以降、午後11時より前	午後11時以降、午前0時より前	午前0時以降
稚内市	1.0	9.4	26.6	42.0	21.0
全国	0.8	5.5	27.6	42.5	23.5

質問(10):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか

区分	10時間以上	9時間以上、10時間より少ない	8時間以上、9時間より少ない	7時間以上、8時間より少ない	6時間以上、7時間より少ない	6時間より少ない
稚内市	4.2	6.3	24.1	37.8	21.7	5.6
全国	1.2	4.3	18.4	36.7	29.7	9.6

質問(11): 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)

区分	4時間以上	3時間以上、4時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	1時間より少ない	全く見たり、聞いたりしない
稚内市	15.0	17.8	24.5	25.5	14.7	2.4
全国	14.0	15.7	25.8	27.6	15.0	1.8

質問(12): 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか

区分	4時間以上	3時間以上、4時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	1時間より少ない	全く見たり、聞いたりしない
稚内市	12.2	9.8	13.6	19.9	24.8	19.6
全国	7.3	7.0	13.2	20.5	28.8	23.1

質問(15): 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

区分	3時間以上	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	30分より少ない	全くしない
稚内市	3.5	14.3	35.3	24.8	15.4	6.6
全国	10.5	26.0	32.1	16.6	8.8	5.9

質問(16): 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

区分	4時間以上	3時間以上、4時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	1時間より少ない	全くしない
稚内市	1.7	7.0	16.8	31.8	28.3	14.3
全国	5.3	11.9	23.4	26.7	20.7	11.8

質問(17): 学習塾（家庭教師含む）で勉強をしていますか

区分	①学習塾に通っていない	②学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強している	③学校の勉強ではよく分からなかった内容を勉強している	左記②、③の両方の内容を勉強している	左記②、③の内容のどちらともいえない
稚内市	71.3	8.7	3.5	10.8	5.6
全国	39.6	18.7	8.9	27.3	5.4

質問(18): 土曜日の午前は、何をして過ごすことが多いですか

区分	①学校の部活動に参加している	②学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	③習い事やスポーツ、地域の活動に参加している	④家で勉強や読書をしている	⑤家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている	⑥家族と過ごしている	⑦友達と遊んでいる	①～⑦以外
稚内市	73.1	0.0	2.4	2.4	11.2	2.4	3.1	4.5
全国	65.2	0.8	6.2	4.5	10.2	3.9	2.5	6.2

質問(19): 土曜日の午後は、何をして過ごすことが多いですか

区分	①学校の部活動に参加している	②学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	③習い事やスポーツ、地域の活動に参加している	④家で勉強や読書をしている	⑤家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたりしている	⑥家族と過ごしている	⑦友達と遊んでいる	①～⑦以外
稚内市	27.6	1.4	3.1	3.8	25.9	4.2	28.3	4.9
全国	21.5	7.9	8.7	7.9	21.3	7.2	19.8	4.8

質問(20): 家や図書館で、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌除く）

区分	2時間以上	1時間以上、2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	10分以上、30分より少ない	10分より少ない	全くしない
稚内市	6.6	11.2	13.6	20.6	11.9	35.7
全国	5.6	8.7	15.2	21.9	12.6	36.0

質問(21): 学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか（教科書や参考書、漫画や雑誌除く）

区分	だいたい週に4回以上行く	週に1～3回程度行く	月に1回～3回程度行く	年に数回程度行く	ほとんど、または、全く行かない
稚内市	3.1	4.9	9.4	24.5	57.7
全国	2.4	6.8	11.3	21.2	58.0

質問(25): 家の手伝いをしていますか

区分	よくしている	時々している	あまりしていない	全くしていない
稚内市	20.6	42.3	24.1	12.9
全国	20.8	43.7	26.7	8.7

質問(26): 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

区分	きちんと守っている	だいたい守っている	あまり守っていない	守っていない、または、約束はない	携帯電話やスマートフォンを持っていない
稚内市	26.2	20.3	4.2	15.0	33.6
全国	23.7	23.9	4.8	12.1	35.3

質問(67): 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

区分	全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたものがあった	書く問題は全く解答しなかった
稚内市	62.2	31.1	5.6
全国	73.0	21.6	4.2

質問(83): 今回の数学の問題について、解答を言葉や式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

区分	全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した	書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたものがあった	書く問題は全く解答しなかった
稚内市	34.3	52.4	12.2
全国	44.9	44.3	9.8

※「□その他」の質問は、回答に「その他」、「無回答」がある場合、割合の合計が100%とならないことがあります。

(3) 質問紙調査票の項目と正答率との関係

① 小学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	正答率(%)	
		肯定	否定
(1)	朝食を毎日食べていますか〔している・全くしていない〕	56.2	37.3
(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか〔している・全くしていない〕	56.8	45.8
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか〔している・全くしていない〕	56.3	41.1
(12)	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか〔全くしない・4時間以上〕	61.4	48.6
(24)	家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしていますか〔している・全くしていない〕	56.0	45.6
(29)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか〔している・全くしていない〕	61.9	52.1
(31)	家で、学校の授業の予習をしていますか〔している・全くしていない〕	59.6	52.3
(32)	家で、学校の授業の復習をしていますか〔している・全くしていない〕	66.5	51.5
(44)	学校のきまりを守っていますか〔当てはまる・当てはまらない〕	57.0	42.7
(56)	読書は好きですか〔当てはまる・当てはまらない〕	60.2	46.7

② 中学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	正答率(%)	
		肯定	否定
(1)	朝食を毎日食べていますか〔している・全くしていない〕	55.3	49.1
(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか〔している・全くしていない〕	54.5	48.7
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか〔している・全くしていない〕	54.2	33.7
(12)	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか〔全くしない・4時間以上〕	53.6	47.9
(24)	家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしていますか〔している・全くしない〕	55.6	50.1
(29)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか〔している・全くしていない〕	55.6	52.2
(31)	家で、学校の授業の予習をしていますか〔している・全くしていない〕	53.9	56.6
(32)	家で、学校の授業の復習をしていますか〔している・全くしていない〕	55.6	46.3
(44)	学校の規則を守っていますか〔当てはまる・当てはまらない〕	55.9	29.5
(56)	読書は好きですか〔当てはまる・当てはまらない〕	55.1	51.7

☞ 規則正しい生活習慣は学力にも良い影響を与えています。

☞ 家庭での学習習慣づけが重要です。

☞ 読書(習慣)が学力向上に有効である。

「規則正しい生活習慣の育成」、「家庭学習の習慣化」は、学校での指導に加え、各家庭との一層の連携・協力が必要です。

(4) 学校調査（質問紙調査）

① 小学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(21)	児童は、熱意をもって勉強していると思いますか	92.3	92.4
(22)	児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	84.6	90.4
(23)	児童は、礼儀正しいと思いますか	77.0	87.9
(30)	前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	100.0	61.9
(32)	放課後を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか	92.4	61.7
(33)	土曜日を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか	7.7	3.6
(34)	長期休業日を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか (実施した日数の累計)	77.0	65.0
(91)	P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか	100.0	97.1
(95)	国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	100.0	99.4
(96)	国語の指導として、前年度までに、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	100.0	95.6
(99)	算数の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	100.0	99.6
(100)	算数の指導として、前年度までに、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	100.0	95.6

□その他

質問(26):第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合

区分	在籍していない	5%未満	5%以上、 10%未満	10%以上、 20%未満	20%以上、 30%未満	30%以上、 50%未満	50%以上
稚内市	53.8	0.0	0.0	23.1	0.0	7.7	7.7
全国	14.9	14.8	19.0	27.1	12.9	7.3	2.5

② 中学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(15)	生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	71.4	88.5
(16)	生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	85.8	92.7
(17)	生徒は、礼儀正しいと思いますか	85.7	89.9
(24)	前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	100.0	79.4
(26)	前年度に、放課後を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか	100.0	86.0
(27)	前年度に、土曜日を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか	71.5	8.9
(28)	前年度に、長期休業日を利用した補足的な学習サポートを実施しましたか	100.0	84.1
(80)	P T Aや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか	100.0	94.7
(84)	国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	100.0	89.6
(85)	国語の指導として、前年度までに、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	100.0	72.0
(88)	数学の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	100.0	92.7
(89)	数学の指導として、前年度までに、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	100.0	72.7

□その他

質問(20):第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合

区分	在籍していない	5%未満	5%以上、 10%未満	10%以上、 20%未満	20%以上、 30%未満	30%以上、 50%未満	50%以上
稚内市	42.9	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0
全国	7.1	11.0	20.2	32.1	15.3	9.6	3.1



平成 25 年度 全国学力・学習状況調査結果
～概要と課題、そして改善に向けて～

平成 25 年 10 月作成

稚内市教育委員会学校教育課学校教育グループ

〒097-8686 稚内市中央 3 丁目 13 番 15 号

電話 0162(23)6519 FAX 0162(22)7913